

12月の行事

ピカピカ大作戦（8日）

出雲市のボランティアウィークに合わせ、高松幼稚園のみんなも、町のピカピカ大作戦として、園近隣を歩き、ゴミを拾いました。プラスチックゴミ等が与える環境問題についてよく耳にしますが、子どもたちも川に落ちているペットボトルを見つけ、「あのペットボトルが海に行くと、魚が食べて死んじゃうんだよね」「地球がお熱になる」と頑張ってゴミ拾いをしました。菓子の包み紙、タバコなどがとても多く感じました。持ち帰ったゴミは、みんなで分別しました。ちょっとした心がけで地球が守れますよね。



広場活動

英語の広場（9日）

年長、年中児を対象に季節の行事にちなんだ歌やクイズを取り入れられた楽しい雰囲気の中で『英語』に親しましました。



習字の広場（17日）



年長児を対象に、文字に親しんだり、気持ちを落ち着かせて机に向かったりするなど、就学を意識して取り組む子ども達です。この日は、自分の名前の一文字目を半紙に書きました。先生のお手本をよく見て、集中していました。

お楽しみ会（14日）

待ちに待った「お楽しみ会」。朝登園すると、保育室に吊るしていたプレゼントバッグがごっそりなくなっていました。そして、窓辺には、英語のお手紙が…。「今日、来てくれるって!」「良い子のみんなに会いにくるって!」と大興奮。「今日は、特別な魔法を使って、昼にやってきたよ!」とサンタが現われ、ヤッター!と歓声があがりました。聞いてみたかった質問をしたり、一緒に写真を撮ってもらったり、憧れのサンタさんと、つかの間の魔法のような時間を過ごしました。

帰るまでに袋を開けると、プレゼントが消えるといわれているので、大事にしまっていた子どもたちでした。プレゼントは、なんだったかな?



寿会さんとのコーラス交流（16日）

年長児が参加しました。お互いに歌の披露をし合ったり、掛け合いの歌（森のくまさん、大きなうた）を楽しんだりして歌の交流を楽しみました。寿会さんの歌に合わせて、園児が体を動かしたり、最後には、歌に合わせて肩たたきのプレゼントをしたりして、心の交流もできました。歌を通して、楽しい時間を共有し、心地よい和やかな時間を過ごしました。寿会さんは、園児たちを終始にこやかに見てくださり、子ども達も優しいまなざしに包まれながら、とても温かい気持ちになりました。地域の方から優しく応援していただけていることを実感する時間になりました。

